

(様式2)

教職員研究グループ活動状況報告書

代表者の所属・職・氏名	加東市立 社小学校 教諭 伊藤 彰子	研究グループ名 (授業力アップグループ)	採択番号
-------------	-----------------------	-------------------------	------

研究テーマ分類番号(1)

県教育委員会のホームページに掲載します。

(1)研究テーマ	
「子どもたちがいきいきと学ぶ授業をめざして」 ～国語科 説明的文章の授業づくり、指導のあり方を中心として～	
(2)研究経過及び具体的な取組	
5月23日	組織作り・年間活動計画作り
7月4日	第1回学習会 ・講師：元丹波市立小学校長 ・内容：4年生国語科「ウナギのなぞを追って」単元計画作り 第三次で何をしたいか。 教科書で初めて出会う科学読み物の教材なので、その“すごさ”を紹介し合う活動が取り入れられないか。 学習課題を何にするか。 「ウナギ(の研究)のことを知らない人に、どう紹介したらいいか。」と、相手意識をもって取り組める課題にするのが良いのではないか。 要約の指導をどうするか。 重要語句を探し、どうしてその言葉が大事なのかの理由付けをしながら本文を要約した紹介文を書く。語句の数を指定したり、文字数を限定したりすることで、的をしぼった文にまとめられるのではないか。
9月5日	第2回学習会 ・講師：元丹波市立小学校長 ・内容：6年生国語科「砂漠に挑む」実践報告 学年末の姿をイメージして取り組む。 要約の力、筆者への思いを書く力をつけ、意見文を書くという目標を明らかにし、取り組んでいく。 手立てに手間をかける。 手立てが行き届いている実践。ただ新聞を作るのではなく、新聞作りを通して力をつけるための手立てが大切。つけたい力を明確にもち、手立てを工夫する。
今後の予定	
1月9日	第3回学習会 指導案事前研究会
1月30日	第4回学習会 授業研究会・事後研究会
2月6日	取組のまとめ